

かわさき

# 水辺の親しみやすさ調査

マニュアル



川崎市

# はじめに

みなさんの暮らす川崎市には大きな川から住宅地の中の水路のような川まで、さまざまな川が流れています。みなさんが住んでいるところの近くにはどんな川が流れているのでしょうか。



【市内の河川：このマニュアルでは、以下の川を対象としています。】

- ・多摩川水系：三沢川、平瀬川、二ヶ領本川、山下川、五反田川、二ヶ領用水
- ・鶴見川水系：麻生川、片平川、真福寺川、早野川、矢上川、有馬川、江川、渋川

「水辺の親しみやすさ調査」は、みなさんが身近にある川を実際に訪れ、水辺に親しんでもらうきっかけになるように作られたものです。

調査した場所が、気持ちの良い場所であるか、遊べる場所であるかを市に教えてください。ホームページなどで公開し、川崎市にはどんな水辺があるのかをみなさんと共有していきます。

この調査は小学校高学年でできるくらいの難しさです。学校の授業や夏休みの自由研究、市民活動などにぜひご活用ください。

## ●水辺に行くときの注意点

- ・天気予報を確認し、安全に調査できる日を選びましょう。
- ・子どもだけで調査を行う場合は、大人に相談してから行きましょう。
- ・突然水の量がふえ、あふれる場合があるので、水面の様子などに注意し、危ない時はすぐに川から離れましょう。
- ・水をくむコップなどを落としても、無理にひろわないようにしましょう。
- ・川に入るときは、ウォーターシューズをはき、足首より浅い場所までにしましょう。

## 1.1. 調査をしてみよう!

### 利用のしやすさ

その場所が安全に利用できるか、どのように利用できるかを調べます。

川<sup>そ</sup>沿い

(1)川に沿った歩道があるか

岸<sup>し</sup>辺

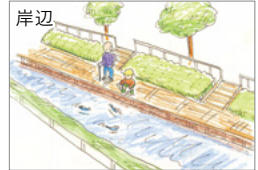
(2)岸辺におりられるか  
(3)川の水が急に増えた時に  
逃げられるか

水<sup>み</sup>際

(4)水にふれられるか  
(5)川の水が急に増えた時に逃げられるか  
(6)川の底にふんだら危ないものがないか  
(7)水の深さ、流れの速さが危なくないか

#### 【基本的な持ち物】

筆記用具、バインダーや下敷き、調査結果記録ノート、マニュアル(この冊子)、メジャー、時計、水をくむもの



### 快適さ

その場所をどのように感じるか調べます。  
自分が川を見た時に感じたことを記録してみましょう。

(8)におい

- ①川沿いの道路
- ②川のそば
- ③川の水に鼻を近づけて

(9)水の透明さ  
(10)ごみの多さ  
(11)川の風景



### 専門的な評価

生き物や水質の状況で水辺を評価する方法です。少し難しいですが、興味がある人はチャレンジしてみてください。

(1)魚類 (2)その他の生き物 (3)ふん便性大腸菌群数

川沿いから順に調査します。結果は、「調査結果記録ノート※」(次ページ)に書いてください。その点数から、水辺の親しみやすさを☆で表すことができます。(「総合評価ノート※」(P.9、10))

※市ホームページで入手できます。



## 「水辺の親しみやすさ」調査結果記録ノート


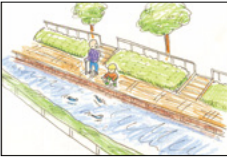

名前・団体・イベント名:

場 所	(                    )	天 気	
日 付	年    月    日 (   )	時 間	時      分
(参考)	水温            度            気温            度		

川崎市の川は、どんな水辺になっているか調査してみましょう。

### 【利用のしやすさの視点】

散歩したり遊んだりできる川かを調べます。「ある、ない(できる、できない)」のあてはまる方に○をつけてください。川沿いの道路→<sup>そ</sup>りば→川の水際と、川に近づきながら調べてみましょう。

チェックする場所	見るポイント	確認すること	結果	
1. 川沿い 	(1) 川に沿った歩道があるか	川沿いに歩ける場所(歩道)がある	ある (1点)	ない (0点)
2. 岸辺 	(2) 岸辺に おりられるか	<small>かいたん</small> 階段などで岸辺に下りることができる	できる (1点)	できない (0点)
	(3) 川の水が急に 増えたときに 逃げられるか	岸辺より高い安全な場所へすぐ上がることができる	できる (1点)	できない (0点)
3. 水際 (川の水のすぐそば) 	(4) 水にふれられる か	岸辺から川の水面までの高さが20cm以下、または川の水に近づける場所(右の写真のような場所)がある。	できる (1点)	できない (0点)
	(5) 川の水が急に 増えたときに 逃げられるか	川より高い安全な場所へすぐ上がることができる	できる (1点)	できない (0点)
	(6) 川の底に <small>あぶ</small> ふんだら危ない ものがないか	ガラスのかけらや空きかんなど危ないものがない ※底が見えない場合は0点にしてください	ない (1点)	ある (0点)
	(7) 水の深さ、 流れの速さ	水の深さが20cm(すねの辺り)より深い、または、水の流れが速い場所がある	ない (1点)	ある (0点)

※点数は「総合評価ノート」(P.9)のページで使います。

利用のしやすさの合計: \_\_\_\_\_ 点

## 【快適さ(気持ちのよさ)の視点<sup>してん</sup>】

川を気持ちよく利用できるかどうか評価します。

「調査結果」に当てはまる点を点数のところに記入してください。

こ 項 目	調査結果と点				点数
	0点	1点	2点	3点	
(8) におい	かわぞ 川沿いの道路で いやなおいがある	川沿いの道路で、 いやなおいがない	川のそばで、いや なおいがない	川の水に鼻を近づ けてもいやにお いがない	点
(9) 水の 透明さ （とうめい）	川の底が見えない、 油や洗剤の泡がある （せんざい あわ）	川の底が見えない ※深くて底が見え ない場合も1点に してください	川の底(石やすな、 水草など)が ぼんやり見える	川の底(石やすな、 水草など)が はっきり見える	点
(10) ごみ の多さ	大きなごみ（自転 車など）が2つ以上 ある。または、手 のひらより大きいご みが20個より多い	大きなごみが1つ ある。または、手 のひらより大きい ごみが10～20個 くらいある	手のひらより大き いごみがあるが、 10個より少ない	ごみがほとんどな い（少しあるが、 気にならない）	点
(11) 川の 風景		木や草がなく、 コンクリートだけの 景色。 見ていると良い気持 ちではない。	川のほとりは コンクリートでも、 草や木などがある 景色。 見ていると、いやで はない。	木や草などの緑が 多い、川の水が 十分あるなど見て いると気持ちが良い	点

1点の写真



2点の写真



3点の写真



※点数は「総合評価ノート」(P.9)のページで使います。

快適さ(気持ちよさ)の合計 \_\_\_\_\_ 点

## 1.2. 調査方法（点数のつけ方）

調査をするときに点数のつけ方に困ったら参考にしてください。

### (1) 川に沿った歩道があるか



歩ける場所(歩道)がある(1点)



歩ける場所(歩道)がない(0点)

### (2) 岸辺におりられるか



岸辺がある(1点)



岸辺がない(0点)

### (4) 水にふれられるか



ふれることができる(1点)

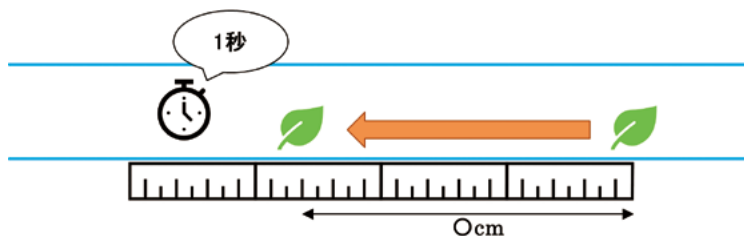


ふれることができない(0点)

### (7) 水の深さ、流れの速さ

※「流れが速い」とは水の流れが1秒に30cm以上進む速さを想定しています。

これは、葉っぱを水に落としてから1秒後に、どれだけ進んだかをみるとわかります。



【流れの速さの確認方法】

## (9) 水の透明さ

水の透明さを調べるときの参考写真



※「高津区ふるさとアーカイブ」より引用

【0点】川の底が見えない、  
油や洗剤の泡がある



【1点】川の底が見えない  
(深くて底が見えない場合も1点)



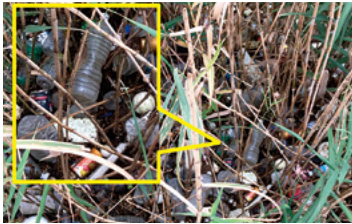
【2点】川の底(石やすな、水草など)が  
ぼんやり見える



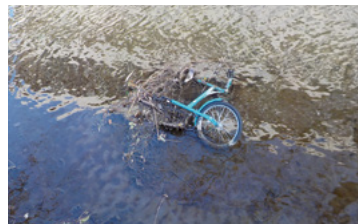
【3点】川の底(石やすな、水草など)が  
はっきり見える

## (10) ごみの多さ

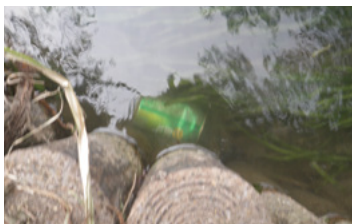
ごみの多さを調べるときの参考写真



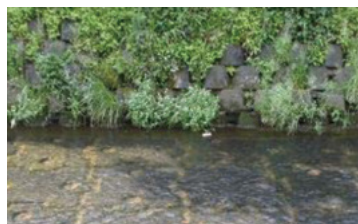
【0点】大きなごみ(自転車など)が2つ以上ある。  
または、手のひらより大きいごみが  
20個より多い



【1点】大きなごみ(自転車など)が1つある。  
または、手のひらより大きいごみが  
10個～20個くらいある



【2点】手のひらより大きいごみがあるが、  
10個より少ない



【3点】ごみがほとんどない  
(少しあるが、気にならない)

## (11) 川の風景

風景を調べるときの参考写真



【1点】木や草がなく、コンクリートだけの景色。見ていて良い気持ちではない。



【2点】川のほとりはコンクリートでも、草や木などがある景色。見ていて、いやではない。



【3点】木や草などの緑が多い、川の水の量が十分など見ていて気持ちがよい。

### 1.3. <sup>せんもんてき</sup>専門的な評価

生きものや、水質の視点から水辺を調査することもできます。興味がある場合はチャレンジしてみてください。調査の詳しい説明は市ホームページ<sup>\*</sup>で確認してください。

<sup>\*</sup>市ホームページ「水辺の親しみやすさ調査について」

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-5-12-0-0-0-0-0-0-0.html>



#### 【項目】

- (1) 魚類での評価
- (2) その他の生きものでの評価（<sup>ほじょ</sup>補助指標）
- (3) 水質の視点（<sup>しずく</sup>指標：ふん便性大腸菌群数）



## 2. 調査が終わったら

調査結果記録ノートの内容を「(送付用) 総合評価ノート」に記入し、市に送ってください。結果を集計し、市のホームページでわかりやすく発表します。

「知らなかったけれど、とても気持ちの良い場所だった」など、市民のみなさんにすすめてほしいことや知らせたいことがあれば、いっしょに書いて送ってください。

### 【送り先】

川崎市環境局環境対策部地域環境共創課

- ・ Email 30kyoso@city.kawasaki.jp
- ・ FAX 044-200-3922

### 【送る方法】

- ・ 総合評価ノートを PDF、または Word で作り、メールで送る。
- ・ 手書きの総合評価ノートを FAX で送る。

※フォームページから提出する方法もあります。

くわしくは、市ホームページで説明しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-5-12-0-0-0-0-0-0-0.html>

- ・ 総合評価ノートの送り方は、調査した方全員分でも、調査したクラス、あるいは団体ごとにまとめて集計したもので、どちらでもかまいません。
- ・ 送付いただいたメールアドレスなどの個人情報、川崎市個人情報保護条例に基づき、収集した利用目的以外の目的で利用することはいたしません。



## 3. 水辺をもっと親しみやすくするために

水辺をもっと親しみやすくするため、みなさんがすぐに行動できることは何か、まわりの人達といっしょに考え、少しずつでもよいのでやってみてください。

### <水環境を守る活動への参加>

市内では、色々な人たちが水環境を守る活動をしています。ホームページなどで活動の紹介や、参加者の募集をしていることもありますので、興味のある人は近くの川で活動をしていないか探してみてください。

### 【コラム：ニヶ領用水一斉清掃】

市内を流れるニヶ領用水では、毎年夏に1回、ニヶ領用水沿いに設けられた集合場所に集まり、周囲を歩きながらごみをひろう「ニヶ領用水一斉清掃」が行われています。この活動はかわさき市民公益活動助成金事業の一つで、ニヶ領用水クリーンアップ協議会が主催しています。

出典：ニヶ領用水せせらぎ館 HP  
(<https://www.seseragikan.com/cleanup/index.html>)



# 「水辺の親しみやすさ」総合評価ノート

「快適さ」と「利用のしやすさ」の調査結果から、「水辺の親しみやすさ」を総合的に評価します。  
 ①：「利用のしやすさ」の区分を、調査結果の合計点によって、「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」で評価します。  
 ②：「快適さ」のランクを、調査結果の合計点によって、「☆、☆☆、☆☆☆」で評価します。  
 ③：①、②をあわせて、「この川がどれくらい快適な場所で、どう利用できるのか」を評価します。

①、②：それぞれの調査結果の合計点に対応する区分とランクに○をつけてください

利用のしやすさの調査結果			快適さの調査結果		
合計点	評価	区分	合計点	評価	ランク
0点以下	川を利用できない	-	3点以下	利用したいと思わない (行きたくない)	-
1～2点	川沿いが利用できる (散歩、ランニングなどができる)	Ⅰ	4～5点	利用できる (何かのついでに行ってもいいと思う)	☆
3～6点	岸辺が利用できる (休憩や、川をのぞいて生きもの 観察などができる)	Ⅱ	6～9点	気持ちよく利用できる (たまに行きたい(休憩したり、 遊んだりしたい)と思う)	☆☆
7点	水際が利用できる (水にさわる、生きものをとるなど の水遊びなどができる)	Ⅲ	10～12点	とても気持ちよく利用できる (何度も行きたい(休憩したい、 遊んだりしたい)と思う)	☆☆☆

③：総合評価の結果を記入例の通りに書いてください。(※①、②をあわせた結果を記入してください。)

総合評価結果		総合評価の記入例（利用のしやすさⅡ、快適さ☆2つのとき） 
--------	--	----------------------------------

総合評価結果		快適さのランク		
		☆ 利用できる	☆☆ 気持ちよく 利用できる	☆☆☆ とても気持ちよく 利用できる
利用のしやすさの区分	Ⅰ：「川沿い」が利用できる (散歩、ランニングなどができる)	川沿いが利用できる  	川沿いが気持ちよく利用 できる  	川沿いがとても気持ちよ く利用できる  
	Ⅱ：「岸辺」が利用できる (休憩したり川をのぞいて生き もの観察などができる)	岸辺が利用できる  	岸辺が気持ちよく利用 できる  	岸辺がとても気持ちよく 利用できる  
	Ⅲ：「水際」が利用できる (水にさわったり、生きものを とるなど水遊びなどができる)	水際が利用できる  	水際が気持ちよく利用 できる  	水際がとても気持ちよく 利用できる  

【専門的な評価】(興味のある方はチャレンジしてください。)

生きもの (どちらかで評価してください)	
魚類	その他の生きもの
Ⅰ：良くない	
Ⅱ：ふつう	Ⅱ：ふつう
Ⅲ：良い	Ⅲ：良い

ふん便性大腸菌群数
(ふん便性大腸菌群数については、川崎市が測定しています。一番近い場所の結果を参考にしてください。)
1,000 個 / 100mL より多い
1,000 個 / 100mL 以下

※あてはまる区分に○をつけてください。

(送付用)「水辺の親しみやすさ」総合評価ノート

名前・団体・イベント名：

名 前	(※団体名等、HPに掲載される場合の名前)
日 付	年      月      日      (      )
参加人数	(※団体での評価結果をまとめて送る場合)

場所の名前		河川名	
利用のしやすさの区分※ <sup>1</sup>	I    II    III	快適さのランク※ <sup>1</sup>	☆   ☆☆☆   ☆☆☆
総合評価結果※ <sup>2</sup>			総合評価の記入例 (利用のしやすさII、快適さ☆2のとき) 

※<sup>1</sup>：あてはまる区分に○をつけてください。

※<sup>2</sup>：利用のしやすさの区分と快適さのランクをあわせた結果を記入してください。

せんもんてき 専門的な評価 (調査した方は結果を記入してください)			
生きもの※ <sup>3</sup>	魚類	自分で調査 <input type="checkbox"/> 市の調査を転記 <input type="checkbox"/>	I      II      III
	その他の生きもの		II      III
べんせいだいちょうきんぐんすう ふん便性大腸菌群数	[1,000 個 /100mL より多い]		[1,000 個 /100mL 以下]

※<sup>3</sup>：「魚類」か「そのほかの生きもの」の、使った指標に○をつけてください。また、自分で調査したのか、市の調査結果を転記したのかわかるようにしてください。

[この場所のおすすめポイント]

みんなにお知らせしたいおすすめの場所や季節をかいてください。

[この場所の残念ポイント]

残念と思ったことがあれば、その理由をかいて下さい。(例：ゴミが多い、水がきたない等)

※「おすすめ」「残念」は書くことがなければ空白でもけっこうです。  
(調査時の写真等、HPに掲載してよいものがあればお送りください。)



Colors, Future!

川崎市

川崎市環境局環境対策部 環境保全課  
地域環境共創課

〒 210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 (第 3 庁舎 17 階)

TEL : 044-200-2520

FAX : 044-200-3922

Email : 30hozen@city.kawasaki.jp (調査の問合せ)

30kyoso@city.kawasaki.jp (調査結果の提出)

2021年 6月発行

【表紙の写真】 (左上から時計回りに) 渋川住吉橋付近、平瀬川柳橋付近、  
二ヶ領用水 (宿河原線) 北村橋付近、ハグロトンボ

